

アート&サイエンスカフェ @大垣

ナビゲーターによるお題提供のもと、みんなで気軽に語り合える場がA&Sカフェです。十人十色、いろんな感想にふれながら、'意見の化学反応'を体験しましょう！

参加費：無料(要申込) ※番外編①のみ別途「展覧会」入場料が必要です。

定員：各回10名程度 (高校生以上推奨)

※定員に達しない限り、申込フォームへの入力が可能です。

※申込フォームへの入力完了をもって申込受付完了といたします。

申込：右掲QRまたはサイトピアセンターHPから手続きしてください。

※聴講のみのご希望は、申込フォーム備考欄にその旨ご記入ください。

受付日：①第1回～5回/6月19日(金)10時～

②番外編/10月16日(金)10時～



申込QR①

申込QR②



— 法務省 人権啓発キャッチコピー —
「誰か」のことじゃない。



/ 飲食持込推奨 / 終了後20:30まで交流会(参加任意)を行いますので、お時間ございましたら、ご歓談ください。

7/17(金) / 第1回/
18:30-20:00 アートCafe



演劇の見所について語ろう！

ナビゲーター/熊野大輔(音響家) × 平松隆之(演劇プロデューサー)

明治時代後期、言文一致運動の中で現代演劇は生まれました。震災や戦争などを含む時代の流れの中で、新派～新劇～アンクラ・小劇場と、演劇がどのように変化してきたのか、系統立ててご案内しながら、「演劇の見所って何？」について語り合いたいと思います。特別ゲストに、演劇プロデューサーの平松隆之さんを招きます。

8/21(金) / 第2回/
18:30-20:00 サイエンスCafe



幽霊はいるのか ～ 超常現象を考える～

ナビゲーター/西田充晴(脚本家/社会哲学)

これまで私は2回ほど幽霊を見たこと/体験したことがあります。父親も見ていますし、知人にも体験者がいます。とはいえ、「見えた/体験した」からといって、幽霊は本当にいるのでしょうか？

そもそも人は死んだらどうなるのでしょうか？ あの世はあるのでしょうか？ 物理学、脳科学、精神医学、歴史学など柔軟に横断し、意見交流しましょう！

9/18(金) / 第3回/
18:30-20:00 サイエンスCafe



「まぜるな危険！」はなぜ危険？

～ 身近にある科学を楽しもう～

ナビゲーター/小竹康一(事業団科学専門員)

皆さんの家の台所。料理に使う調味料、洗剤など、様々な液体がありますね。よく見るとその中には、「まぜるな危険」と書かれたものがあります。なぜ危険なのでしょうか？ まぜるとどうなるのでしょうか？ そんな話題を通して、身の回りのものの混ぜ合わせについて語り合しましょう。

会場/大垣市サイトピアセンター・文化会館1階コミュニティスペース

※1) 当日、会場が分かりにくいときは、1階事務室までお問い合わせください。

※2) 本紙の内容は4月1日時点の情報です。やまを得ず内容等が変更になる場合があります。



SUITOPIA CENTER
OGAKI CITY CULTURAL FOUNDATION

お問合せ：(公財)大垣市文化事業団 事業係
住所：〒503-0911 大垣市室本町5-51
TEL：0584-82-2310



10/16(金) / 第4回/
18:30-20:00 **アート Cafe**



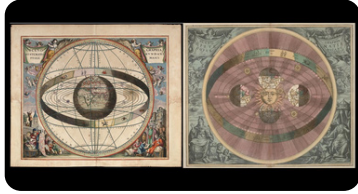
デザインあれこれ:紙と装丁編

ナビゲーター/村瀬健 (学芸員)

紙の書籍の出版部数が落ち込み、電子書籍が当たり前になってきた現在。それでも、やはり紙の本にしかない魅力があります。紙の手触りや、印刷による発色や加工、装丁を通して、デザインの役割と魅力について考えてみましょう。

ぜひお気に入りの一冊を携えてご参加ください。

11/20(金) / 第5回/
18:30-20:00 **サイエンス Cafe**



生活を支える天文学

ナビゲーター/濱根寿彦 (元ぐんま天文台研究員/事業団宇宙科学専門員)

最古の科学と言われる天文学。自然を知ることが生きることに直結していた時代に、人々はなぜ天上の世界を知ることに関心をもち、時間を費やしたのでしょうか。

今も日常生活を支える天文学について、その歴史と役割を考えてみましょう。自然や宇宙と人間との関わりに、思いもよらぬ発見があるかもしれません。

Art Expo in Suitopia 2026-27 A/W - タイアップ番外編 -

助成: (一財)地域創造

12/18(金) / 番外編①/
18:30-20:00 **アート Expo Cafe**

空間と風景の美術 展覧会を観て語り合おう!

ナビゲーター/村瀬健 (学芸員) × 菅実花 (美術作家) ゲスト/小松宏誠

現代美術ならではの表現に「インスタレーション」があります。絵画や彫刻とは違った鑑賞体験をもたらします。ただ、どうやって楽しめば良いのか、迷う方も多いでしょう。みなさんはどんな楽しみ方をされていますか。後半では「小松宏誠展」の先行鑑賞(要:入場料[一般700円/高校生300円])を予定しています。

※準備状況により「小松宏誠展」設営中の場合がございます。



photo: Shin Inaba、金津創作の森美術館

1/15(金) / 番外編②/
18:30-20:00 **アート Expo Cafe**

現代(の)美術

ナビゲーター/清水温度 (美術作家)

「ポスト・モダン」と言われもする昨今、現代の美術を取り巻く状況について、いったい何が変わり、何が変わらないままなのか? A.ウォーホルら「ポップ・アーティスト」の「ポップさ」って何なのか? そんなプレゼンのあとに「誰もがアーティスト」という謳い文句をいちど一緒に再検討してみませんか。新しい一歩をそれぞれが始めるために! 語り合しましょう。



2/18(木) / 番外編③/
18:30-20:00 **アート Expo Cafe**

自由を着る! ファッションの哲学

ナビゲーター/西田充晴 (脚本家/社会哲学)

服を着るということ-ファッションを問うことは、身体性を問うことであると同時に「私とは何か?」を問うことでもあります。ファッションの哲学の重鎮とも言える鷲田清一(大阪大学名誉教授)氏の論考を簡単にご案内しつつ、みなさんの推しブランドがあればその紹介なども交えて、語り合しましょう。



2/19(金) / 番外編④/
18:30-20:00 **アート Expo Cafe**

現代音楽対談

システムと即興のあいだで

ナビゲーター/熊野大輔 (音響家) × 福島諭 (作曲)

バッハもモーツァルトもベートーヴェンも、それぞれの時代において、作曲するためのシステムやルールといったものの中で、ときに即興性も交えて創造の翼を広げていました。一聴して無秩序に思える現代音楽もまた、さまざまなシステムをスクラップ&ビルドしながら作られてきました。作曲家がシステムの中と外でどのようにふるまう作品を構築しているのか、意見交流しましょう。

